

「札幌支部は、大学女性協会の掲げる女性の自立や社会参加などに係る諸問題や奨学金授与、国際支援事業を支援するとともに、「参加すると楽しく、さらに何か得るものがある」をモットーに支部独自の活動(講演会・奨学金制度・同好会)やミニ・ニュース発行をして、会員間の親睦を図っています」

～以下は札幌支部の主な活動内容です～

奨学金授与事業

セミナーなどへの参加

- ◆ 毎年、道内9大学への奨学生募集と本部推薦、本部・支部奨学生を決定します。
- ◆ 2020年度「教育・ジェンダー・共生」全国シンポジウム 10/1813:30-16:30 対面・ズームオンライン参加併用) 詳細：<http://www.jauw.org/hp2020/> 私たちの活動⇒啓発・提言⇒2020年度シンポジウムをご覧ください
基調講演：中村桂子(JT生命誌研究館名誉館長、理学博士)

支部広報活動

- ◆ 年3回ミニニュース発行・支部ホームページ更新 大学女性協会 <http://www.jauw.org/hp2020/> 本部・支部より⇒支部の活動⇒札幌支部

例会と散策の会

- ◆ 正会員からの意見で企画・実施をします

2015-18年度

- ◆ 第1回例会 自主ゼミ 「今、世界で何が起きているのか? 中東の現況を考える」
- ◆ 第2回例会 講演会 「鎖国時代のネイティブ英語教師 ラナルド・マクドナルド」 後藤道(札幌大学非常勤講師)
- ◆ 第3回例会 講演会 「虫歯と歯周病の撲滅をめざして」 眞島いづみ(2014年度安井医学奨学生)
- ◆ 自然・文化・歴史を訪ねる会 「チョコレート工場の秘密」 白い恋人パーク見学
- ◆ 自然・文化・歴史を訪ねる会 「緑溢れる中島公園散策と豊平館見学」
- ◆ 第1回例会 講演会 「北欧を歩く 地方の街並みと人々の暮らし」 伊藤大介(東海大学国際文化学部教授)
- ◆ 第2回例会 講演会 「高齢期をどう生きる～介護と住まいの選択」 永田志津子(札幌大谷大学社会学部教授)
- ◆ 第3回例会 講演会 「地層を追う旅—深海に沈む謎のコハクから見えてきたこと」 久保田彩(2015年度国内奨学生)
- ◆ 自然・文化・歴史を訪ねる会 「余市・小樽を訪ねる旅」(本部交流親睦旅行旅程に合流)
- ◆ 第1回例会 ワークショップ 「札幌支部活動の方向性を考えるワークショップ」 会員参加
- ◆ 第2回例会 講演会 「日韓関係の未来を築く」 瀧元智恵会員(北星学園大学・札幌大学にて韓国語講師)
- ◆ 第3回例会 報告会 「リーダーシップ育成の場としての第40回・サッポロ・インターナショナル・ナイト参加報告会」
- ◆ 自然・文化・歴史を訪ねる会 ビルの化石巡り 講師・案内 木村方一(北海道教育大学名誉教授)
- ◆ 第1回例会 講演会 「万葉の歌に触れて」 関谷由一(旭川工業高等専門学校講師・藤女子高等学校非常勤講師)
- ◆ 第2回例会 講演会 「日米両国の大学における化学教育を比較して—在米25年の視点から」 講師庭山聡美会員(室蘭工業大学大学院教授)
- ◆ 第3回例会 講演会 「あけぼの会と私」 講師 関川正美会員(Brest Cancer Network Japan あけぼの北海道代表)

2019年度

- ◆ 自然・文化・歴史を訪ねる会 ガイドと歩く大通公園 パークガイド 上井祐子氏 7/17(水)
- ◆ 第1回例会 講演会 説話文学の魅力—『今昔物語集』を中心に—講師 米山孝子(元大正大学教授) 10/12(土)
- ◆ 第2回例会 「札幌市民防災センター」見学と講座「災害危機に備えて—地震・風水・土砂災害等」講師 長谷川 徹(札幌市危機管理対策室 課長)
- ◆ 第3回例会 北海道立近代美術館【特別展】北海道 151年のヴァンダーカマー 「歴史とアートを集めた驚異の部屋へようこそ」～学芸員解説付き～

2020年度

(コロナ禍の影響で活動自粛中) ★11月 支部会員 ZOOM 勉強会実施しました

- ◆ 第1回例会 北海道立近代美術館「没後50年 神田日勝「大地への筆触」鑑賞会 学芸員「見どころトーク」付

講座・同好会案内

会員外の方も参加可。会場はエルプラザ。

- ◆ 入会希望者は**支部長メールアドレス**に連絡ください。

現在、**コロナ禍の影響でメール・fax 句会実施・英会話休会中**

☆俳句同好会 (月1回) 第2土曜日午前10:00～12:00

係 橋本素子会員 初心者歓迎します。
陽美保子先生(俳句結社「泉」同人。俳人協会幹事。
俳人協会北海道支部理事。「俳壇賞」、「北海道俳人協会賞」受賞)にご指導をいただき、楽しく俳句を学んでいます。

☆ベシック観光英会話 (月2回 全10回) 第3・4土曜日

午前10:00～12:00 係兼講師 堀内満智子会員
(東シシガン大学院英語教授法専攻)

札幌支部では、活動趣旨に同意される新会員を募集しています。支部長までご連絡ください。(★を@に変えてください)
札幌支部長・堀内満智子 mhoriuchiemu★gmail.com

以下から活動情報を見ることができます。

- 1) JAUW 一般社団法人大学女性協会・札幌支部 <http://www.jauw.org/hp2020/> 札幌支部
- 2) まちさぽ <https://sapporo-machizukuri.com/>
- 3) エルプラザ札幌市市民活動サポートセンター2階 所属団体フォルダの棚 「タ-21」

正会員：資格：短大卒以上の女性

- ◆ 本部会報・案内・支部ミニニュース・例会案内など定期的に送付。
- ◆ 支部講座・行事・全国セミナー等の参加費補助
- ◆ 支部活動の提案もでき、学ぶことが多く楽しい会。
- ◆ 活動場所：札幌エルプラが多い
- ◆ 入会金 1000円

年会費：8,500円(本部7,000円+支部活動1500)

*本部会費は本部の奨学金他、女性のための活動やGWI活動サポートなどに使われます。

賛助会員：資格：JAUWの趣旨に賛同される方、どなたでも。

- ◆ 議決権はありません。
- ◆ 年間会費3,000円は、本部活動支援
- ◆ 本部からの会報・案内などの送付。
- ◆ 支部の行事にも参加できます。

一般社団法人大学女性協会 JAUW

Japanese Association of University Women

本部は東京・全国25支部。

会の目的のひとつは女性の地位向上。

現在、女性の社会参加、待機児童の問題など、女性に関する問題から、今日的な問題を取り上げ、全国セミナーを開催し、啓発・提言をしています。

有能な女性研究者を支援するための奨学金制度

国際的つながり JAUW会員は自動的にGWI会員になります

GWI = 国際大学女性連盟 Graduate Women International

本部はジュネーブ 61ヶ国が加盟。日本は1954年に加盟。

各支部活動

本部と関わり合いながらも、独自の活動を行う。

札幌支部のモットー

参加すると楽しく、さらに何か得るものがある